



夢の花、咲く。



上 ● 倉橋園芸 倉橋幸嗣さん (豊田市広美町)

夢農人の中では最も若い26歳のキラメン。シンビジウムなどの蘭、観葉植物を育てています。大学卒業後、アメリカへ農業修行に単身で。花の管理や品質へのこだわりで、強く美しいシンビジウムに育てあげています。

左 ● まねまねこ 石川正俊さん (豊田市竜神町)

自身の畑でとれた小麦や芽などをパン材料に使い、健康や地産地消をテーマとしたパン屋「まねまねこ」を市内2店舗経営しています。夢農人コラボ商品も多数!

右 ● 大橋園芸 大橋鋭志さん

野菜や花の苗農家。米も育てています。地元の小学校で農業体験の講師を務め、若い世代に「食」の大切さを真剣に伝えています。夢農人の「このまちうどん」開発など、地元発に溢れた人!

アンテナショップ「夢農人マルシェ」もOPEN! さらに地元密着の活動へ!

2011の12月 ~ 2012 冬 ~ 初春の活動報告



①新メンバー入会 (12月) 2月... ビービーファーム 加藤さん 3月... くらら農園 守藤さん (七草、葉物野菜) さ、さ、3月の軽トラ市に出店。葉物野菜は大人気でした。

12月18日(日) ②ハイブリッドフェスタ2011 (豊田スタジアム)

もものみせおもち! mama's 農園一休焼! のらじとーネギ! 上る農家で、寒い中でも朝から元気に声かけ、接客しました。



1月8日(土) ③八日市でお食弁の振るまい



もものみせの古代米のお食弁が無料の「振るまい」として配られました。予定よりだいぶ早く配り終え、大盛況。杆つき実演をカメラで撮影する姿も。また、この日は、mama's 農園も出店しました。八日市に行く、夢農人に会える! という状態を目指しています。

1月4日(土) ④アンテナショップ「夢農人マルシェ」OPEN!

夢農人=地元生産者が集まり、自らの手で販売するアンテナショップの夢が実現しました。店作り、準備、店番など、みんな協力合っている手作りの店。毎月第1、3土曜日開催します。



場所: 豊田市竜神町金庫29 (まねまねこ竜神店にて) この日地元各系紙・メディアの取材があり、掲載されました。中部系経済新聞・中日新聞・新三河タイムス・言売売新聞・朝日新聞・矢作新報・テレビとよた・自他広報「朝」東

▼ご協賛企業様により、夢農人の活動が支えられています。ありがとうございます。

- 中部調科株式会社
- 株式会社 山田商店
- 株式会社 フューネ
- 株式会社 アクティブイト
- 豊田信用金庫

- スーパーやまのぶ
- 三宅正高歯科クリニック
- 丸字木才(株)
- 事務局(株)ルコ 内 7471-0079 豊田市陣中町2-2-21 HAビル
- 池田事務器
- ホームックス(株)
- フレット
- 日本薬業工業(株)
- えぶらんフーズ(株)
- 川合肥料(株)
- 有)ホンダ産業
- BAR Marry
- バーリンガー
- インゲルハイム
- バートメディア
- ジャパン

うどんのルーツは三河だよ

⑤新「夢農人グルメ」このまちうどん マルシェでデビュー



豊田市の鶯鴨産小麦を使い作られた麺に、三河豚の肉がど、ど! 大橋園芸の大橋さんが発案・作。フレンチシェフ 近藤さんによる監修。今の、多くのうどんのルーツ

と言われている「三河うどん」を、夢農人の手で復活させよう! と生まれました。やさしい懐かしい味の「このまちうどん」は、毎回大人気です。

1月6日~3月11日 ⑥大林区の「ご当地グルメ」探検 オフライングランプリ: 食材提供。

以下の作物で、イタリアン、中華などさまざまな飲食店とコラボし、言語に「なりました」。『まねまねこ』農園のイゴ、のらじとーネギ、佐久間養鶏場の卵、いしかの製茶のお茶。その模様は3/23(木)の新三河タイムスに。そして、NHK「ま、ヒゲ」の生中継もありました! →



...テレビと言え! 12/5(月)「メ〜テレUP!」に、のらじとー内田さんが出演しました。

⑦豊田・みよし食と農ビジネス交流会 (豊田市民文化会館)

新たな出会いを求めて、昨年に引き続き今年も参加。いしかの製茶の石川さんのプレゼンもありました! テーマはマッチング。様々な活動の中心から主に地元企業との提携や共同事業、共同商品開発や販路開拓についてと発表しました。



⑧みどりの里、米粉ケーキがマッチング例として中日新聞に! (1/21 豊田版) 知的障害者が働くカフェ Musu・B(ムスビー)と提携し、米粉ケーキがメニューに加わりました。

夢農人検索